

平成 30 年度 吹田市地域自立支援協議会 専門部会報告書

【部会名： 当事者部会 】

1 これまで検討した課題への取組みについて

課題	当事者のニーズは多岐に渡っていて、一つ一つ課題の抽出はできても整理がなかなかできない。障害者理解を深めるための部会という立ち位置から、地域との直接的な関わりを深めていく必要があるが、どのようにアプローチしていくか？
取組み内容	<ul style="list-style-type: none">・当事者が日常で感じることを発表するリレートーク（毎月）・障害者差別、防災等について考える事例検討（毎月）・各種制度について当事者自身が学ぶ学習会（年 4 回予定）
協議事項	毎月の定例会議で年間計画をもとにした「知る」「伝える」「学ぶ」の三本柱を着実に実践していくための機会を協議検討。 地域で障害者理解を深めるために当事者のできることを考え、当事者自らのスキルアップに必要な内容の検討。

2 部会の構成メンバー

全身性障がい 6 人、視覚障がい 2 人、聴覚障がい 1 人、知的障がい 1 人、内部障がい 1 人

3 開催状況

平成 30 年 4 月～平成 30 年 8 月の期間

4 今後の予定

9 月 20 日 内部学習会（吹田市の担当課による地域福祉講座を予定）

10 月 13 日 BBQ 交流会（障害の有無に関係なく気軽に交流）

秋頃 出張しゃべり場（生活介護事業所に赴いて本音を語り合うしゃべり場）

冬頃 内部研修会（外部から講師を招いて知識を深める研修）